

Ene-1 Challenge / Ene-1 GP MOTEGI

2022年 新規規則INFORMATION

鈴鹿サーキットでは2011年から、ツインリンクもてぎでは2012年からそれぞれ開催をしてきた次世代エネルギー競技「Ene-1」は10年の節目を迎え、2022年よりグループカテゴリー・車両規則を改定いたします。

エネルギーマネジメントの追求とモータースポーツとしての速さを競う場として、技術の粋を集めることと、次の時代を担う若い力が活躍できることの両立を目指し、絶え間なく進化し続けるエコエネルギーとともに新たなステージへ向かうEne-1へご期待ください。

KV-40

規則改定のポイント

- 現行のKV-1/2はKV-1へ統合し、フルカウル化
- ものづくり促進とより高い安全性を両立させる学生専用カテゴリー「KV-NEXT」



KV-1

- ・乗員と車輪を全て覆うフルカウルを義務付けとし、よりコンペティティブなクラスへ
- ・車両の重量制限(最低重量)は設定なし
- ・部門は一般(a)、大学/高専/専門学校(b)、高校(c)



KV-NEXT

- ・視界を確保できるオープンカウル(セミカウル)を義務付け
- ・車両の重量制限(最低重量)とワイドトレッド化
- ・ドライバーの重量制限を部門別で細分化
- ・メインフレームへ使用できる素材の指定化(木材/アルミ/鉄を予定)
- ・部門は大学/高専/専門学校(b)、高校(c)、中学(d)

KV-Moto 現 KV-BIKE

規則改定のポイント

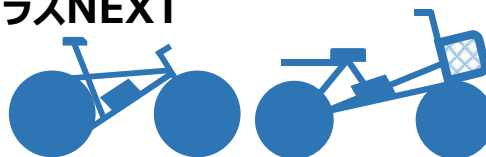
- より軽いベース車両での参戦を可能にする、コンペティティブな「クラス1」
- ベース車両を幅広く設定し、重量制限を細分化する中高生専用「クラスNEXT」

クラス1



- ・重量制限(車体15kg以上/ライダー55kg以上)を引き下げ
- ・ベース車両はロードバイク/クロスバイク/MTBのみへ
- ・部門は一般(a)、大学/高専/専門学校(b)

クラスNEXT



- ・車体の重量制限は維持しつつ、ライダーの重量制限を部門別で細分化
- ・ベース車両は原則指定なし(各部サイズ規定は行う)
- ・部門は高校(c)、中学(d)

上記のほか、詳細を記載した新規規則は2021年冬に発行予定です

本件に関するお問い合わせ先

ツインリンクもてぎ モータースポーツ課内 Ene-1 事務局
〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町松山120-1 TEL : 0285-64-0200

※記載している内容は規則として確定したのではなく、予告なく変更する場合があります。